

第9号

発行責任者
会長 川島 弘義発行者
総務委員会

商連ニュース

地域商業の活性化をめざして 『お楽しみ抽選券付きプレミアム商品券』の発売！

定額給付金の支給を機に極めて厳しい経済状況の中で低迷する消費に需要を喚起し、個人消費の拡大によって地域商業の活性化を目的として、亀岡市の支援のもと、亀岡商工会議所と亀岡市商店街連盟が一体となり、300店舗、事業所が参加『お楽しみ抽選券付きプレミアム商品券』発売事業に取り組み中！

21枚(1枚500円)綴り10,000円(10,500円分)

- * 発売所は亀岡商工会議所と各商店街で予定しています (告知致します)
- * **発行数に限りがありますので、売切れ時はご容赦ください。先着順となります**
- * 販売は1世帯、5万円(5セット)を限度とさせていただきます
- * 商品券は換金できません。また、使用時のつり銭は支払われません

発売期間 平成21年5月1日(金)～平成21年 5月30日(土)

使用期間 平成21年5月1日(金)～平成21年10月31日(土)

市内の取り扱い店にて使用できます。(取り扱い店は店頭表示でお知らせ)

お買い上げの方に、ビッグチャンス!!

抽選でお買い物券が2,640人に当たります。(取り扱い店で使用出来ます。)商品券冊子の表紙の番号で抽選を行います。大切に保管下さい。抽選会は6月15日ガレリアかめおかにて公開で実施。

| 賞 | お楽しみ内容 | 合計当選本数 | 備考 |
|----|----------------|--------|---|
| 特賞 | 20,000円分のお買い物券 | 40本 | * 1ユニットは1,000枚 単位です * 当選番号は40ユニット 共通の番号となります |
| 一等 | 10,000円分のお買い物券 | 80本 | |
| 二等 | 5,000円分のお買い物券 | 120本 | |
| 三等 | 3,000円分のお買い物券 | 200本 | |
| 四等 | 1,000円分のお買い物券 | 2,200本 | |
| | 合計 | 2,640本 | |

当選番号は、商工会議所及び取り扱い店の店頭にて発表します。

お買い物券も、使用期間は当選後から21年10月31日(土)までと致します。

取り扱い店の換金は21年11月30日までにお済ませ下さい。

お楽しみ抽選券付きプレミアム商品券事業実行委員会

・実行委員長 川島弘義 ・副委員長 湯浅 豊 松山 茂 木曾則雄 畑 忠夫 他推進委員8名
事務局 ☎ 22-0053 (亀岡商工会議所内)

商店街活性化に向けて
「山陰道に沿った連携軸で商店街の資源を活かそう！」
にぎわいづくり推進5年計画を作成

京都府が南丹地域商業ガイドラインを策定し、これを基に亀岡市に於いても商業誘導エリアが設定されました。これを機に商業の活性化、商店街のにぎわいづくりについて、推進委員会が設けられ、4つのエリアを中心とした5年計画の作成が進められました。20年8月にスタートし21年3月答申が行われました。ここに地区別の流れを掲載致します。(商店街の個別計画は各商店街で報告予定)

この計画作成にあたっては、コンサルタント、中奥先生、冨本先生のご指導を得ながら、各商店街の役員さんに参画いただき、街の資源と特徴をベースにした5年後の姿を考え、商店の強化と訪れる人へのサービス、商品提供への道筋を描いていただきました。事業者を取り巻く環境の変化はめまぐるしく、私達は3Sで事に当る必要性があることは言うまでもありません。(3S:Solution Speed Satisfaction)

- ① 行政 資源活用、市街地への流入人口の増加支援
- ② 商店街 街の姿、推進テーマの明確化と連携で、にぎわいづくり、回遊性向上、創意工夫、資源活用、オリジナル性の高い商品開発
- ③ 個店

【将来目標を含めた全体計画の流れ】

| | |
|-------|---|
| 市総合計画 | にぎわいに満ちた活力あるまちをつくろう |
| 全体テーマ | 個性豊かな店が連なる旧・山陰道 「地域資源を活かした個店の強化」 |
| 集客策 | 歩いて楽しいまちづくり 【イベント等の統一】 ・売り出し日の統一 ・ふれ愛カードの充実 【資源の活用】 ・各駅から始まる散策ルートマップ作成 |
| 事業計画案 | ・花飾り、七夕、イルミネーションの統一開催 ・のれん等意匠の統一 ・トロッコ客へ商店街を核にした市内観光のアピール |
| 将来目標 | 商業・観光目的地としての商店街ルート 「旧・山陰道を核としたにぎわい復活」へ |

(1). 馬堀駅周辺地区

【将来目標を含めた地区全体計画の流れ】

| | |
|----------------|---|
| 亀岡市都市計画マスタープラン | 交流を育むまち |
| にぎわいづくり方針 | トロッコ亀岡駅を中心とした交流機能 トロッコの聖地 篠八幡と光のまち パーク&ライド |
| 基盤づくり(H21) | 中心市街地店舗・散策マップづくり |
| 事業計画(H22-25) | ・トロッコ乗客へのマップ配布、ガード下の電飾やパネル展示 ・ウマホリエの実施 ・七夕まつりのライトアップ ・篠村八幡宮秋まつりの実施 ・ラフティング事業者との連携 ・実証実験の実施 ・アンテナショップ(3商店街の案内所)の出店など |
| 将来目標 | トロッコ乗客等への土産品・新商品開発 ・マロッコ公園のトロッコ公園化、全国トロッコサミットの誘致 ・地域資源をストーリー化した特産品の名物化 ・京都観光の西の玄関口として交流拠点化 |
| | 観光交流によるにぎわい創出 |



(2). 亀岡駅周辺地区

【将来目標を含めた地区全体計画の流れ】

| | |
|--------------------|--|
| 亀岡市都市計画 マスタープラン | 風格あるにぎわいと華やぎのあるまち |
| にぎわいづくり 方針 | 亀山城址を中心とした文化観光交流機能 城下町、旧・山陰道を生かす |
| 基盤づくり(H21) | ・城下町ルネサンス事業の共催 ・花装飾、イルミネーション等の統一実施 ・市観光散策マップ作成の協賛 |
| 事業計画 (H21-25) | ・亀山城築城400年記念事業との連動 ・地域の歴史文化を活用したオリジナル商品の開発と販売 ・まちかど案内人の講習会 ・文化イベント、ソフトの創出 |
| 将来目標 | 京都市に一番近い戦国ロマンの城下町 かめおか文化観光拠点 |

(3). 並河駅周辺地区

【将来目標を含めた地区全体計画の流れ】

| | |
|--------------------|--|
| 亀岡市都市計画 マスタープラン | いきいき産業と共存するまち |
| にぎわいづくり 方針 | 大井神社、鉄道歴史公園の活用 湯の花温泉客の誘致、鉄ちゃんの聖地づくり |
| 基盤づくり(H21) | ・夏祭りのタベと地域スタンプラリーの実施 ・秋の収穫祭と「鉄ちゃんまつり」の開催 ・特産市開催による空き店舗活用案の具体化 ・大井ならではの駅弁、弁当の研究開発 ・街かざりの推進 |
| 事業計画 (H21-25) | 鉄ちゃんの聖地 駅弁 ・鉄道歴史公園で学生と共同イベント開催 ・空き店舗を活用し、弁当販売店の開設（湯の花温泉客の待合を兼ねるスペース）、鉄道ジオラマ館の誘致など ・商店街の特徴を活かした駅弁の販売 |
| 将来目標 | 商店街・鉄ちゃん連携のまちづくり 鉄ちゃんの聖地 |

(4). 千代川駅周辺地区

【将来目標を含めた地区全体計画の流れ】

| | |
|--------------------|--|
| 亀岡市都市計画 マスタープラン | いきいき産業と共存するまち |
| にぎわいづくり 方針 | 住民交流による ふるさとづくり |
| 基盤づくり(H21) | ・駅前通りにぎわいづくり（子供夏祭り、花飾りロード、朝市の開催） ・府立農芸高校収穫祭開催の研究 |
| 事業計画 (H21-25) | ・繁栄会、農家共同の朝市の定期開催 ・全国の農業高校が参加する「朝市・甲子園」の研究 ・レンタサイクルの試行研究 ・亀山城築城400年事業に合わせた観光ルート整備 |
| 将来目標 | 暮らしたいまちづくり 住民のふるさと愛の醸成 |

『お客様の視線は変化している』

【20年度の顧客アンケートから】

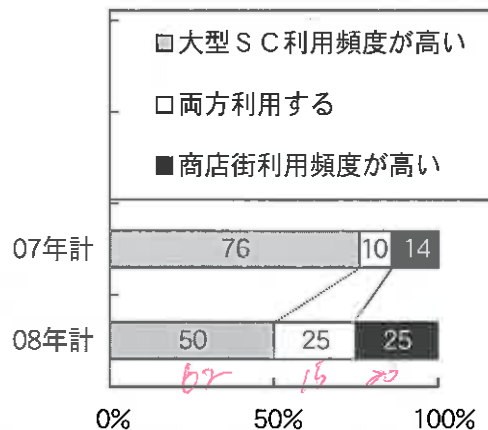
○調査概要

前年と同様に本年度も141人を対象に、購入品目によって大型SCと商店街の利用頻度を尋ね経年変化を調べた。

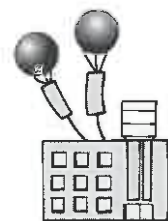
○品目別利用先の比率 主な結果

| 品目 | 年度 | 大型SCの割合 | 両方 | 商店街の割合 |
|--------|-----|---------|-----|--------|
| 生鮮食料品 | 07年 | 85% | 4% | 11% |
| | 08年 | 60% | 20% | 20% |
| 衣料品 | 07年 | 82% | 7% | 11% |
| | 08年 | 55% | 22% | 23% |
| 時計・カメラ | 07年 | 40% | 30% | 30% |
| | 08年 | 22% | 45% | 33% |
| 飲食 | 07年 | 50% | 21% | 29% |
| | 08年 | 30% | 27% | 43% |

合 計



この結果からお客様は商店街と大型SCを使い分け、品目によって選択していると推察できる。前年に比較して商店街の利用比率が高まっている。「消費者に選択されるためには商品、情報、サービスに質が求められる。顧客の信用や口コミは広まっている」この機会により一層の顧客満足度の向上、真の売り上げ増強への非凡な継続努力が必要である。



編集後記

本年度の商連ニュース(九号)は、厳しい経済状況の中、商業活性化に向けての現在の取り組みについて集中的に編集いたしました。堅い感じになりましたが、今後の活動の参考として頂きたく存じます。

編集委員(総務委員会) 担当 副会長 小川豊

萩田武彦 岩本勝巳 村山純一 米丸修正

| 商店街名 | 会員数 |
|-------------------------|-----|
| 1 馬堀駅前商店会 | 17 |
| 2 馬堀西部商店会 | 19 |
| 3 篠八幡商工繁栄会 | 24 |
| 4 ハートフルアベニュープラッツ商人会 | 11 |
| 5 亀岡駅前商店街振興組合 | 57 |
| 6 亀岡安町商店街振興組合 | 30 |
| 7 北町商店街 | 23 |
| 8 内丸町繁栄会 | 19 |
| 9 H商店街 | 33 |
| 10 クニッテル商店街 | 21 |
| 11 河原町繁栄会 | 17 |
| 12 余部町商栄会 | 20 |
| 13 ロードサイド共栄会 | 7 |
| 14 (協)亀岡ショッピングセンター・アミティ | 26 |
| 15 西友専門店テナント会 | 20 |
| 16 大井町商栄会 | 50 |
| 17 千代川町繁栄会 | 33 |
| 18 馬路町商栄会 | 10 |
| 19 保津町商店街 | 12 |
| 20 曾我部町商工共栄会 | 25 |
| 21 穂田野商工会 | 17 |
| 22 本梅・畑野繁栄会 | 9 |
| 23 宮前町商工会 | 15 |
| 24 マツモト千代川専門店会 | 3 |
| 25 亀岡サティ協友店会 | 13 |
| 26 アルプラザ亀岡同友店会 | 27 |
| 計 | 558 |
| 昨年比 | △32 |

亀岡市商店街連盟会員数

平成20年4月1日現在

二十年四月十四日 中小企業基盤整備機構 商業活性化アドバイザー派遣事業
十二月十九日 (日)商店街、亀岡駅前商店街、内丸町繁栄会、馬堀駅前商店会、大井町商栄会
五月十四日 二十年度通常総会、懇親会(来賓18名、役員・代議員28名、計46名)
六月二日〜二十一年三月三十一日 亀岡市商店街活性化モデル事業
(五箇旬のイベントにぎわいづくり)
八月十八日〜二十一年三月三十一日 中心市街地商店街にぎわいづくり推進委員会発足
(まちづくり研究所に計画作成委託) 各商店街役員参画、13商店街5年計画作成
十二月八日〜十二月二十九日 年末謝恩大売り出し(16商店街164店舗参加)
十一月八日 カニツアールの実施(148名、京丹後市網野町小浜)
一月二十七日〜二十九日 カニツアールの実施(148名、京丹後市網野町小浜)
一月二十三日 21年新年懇親会(来賓21名、会員52名、計73名)
三月十一日 「お楽しみ抽選券付きプレミアム商品券」事業実行委員会スタート
(定額給付金の支給に合わせ、亀岡市の支援のもと) 300の事業所参加(5月1日スタート)

平成二十年度亀岡市商店街連盟の主な行事